



日本ホテル・レストランコンサルタント協会 6月例会のお知らせ

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は JHRCA の運営に深いご理解と多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

2019 年度 6 月の例会は、トゥールダルジャン日本代表総支配人クリスチャン・ボラー氏をお迎えし、フランスと日本の食文化の架け橋として生まれたグランメゾンの歴史や哲学、彼の目から見た日本とフランスの美意識、感性、思考方法などについてお話を頂きます。会員並びにビジター皆様の奮ってのご参加をお待ち申し上げます。 敬具

記

日 時 : 2019年6月10日 (第2月曜日) 18:30 開始

場 所 : 国際文化会館

東京都港区六本木 5-11-16

TEL : 03-3470-4611(代表) <http://www.i-house.or.jp/>

講 演 : 「ブランドとは、“期待を超える満足を常に提供する”という、
お客様への確固たる“約束”」

パリで 400 年の歴史を誇るグランメゾン“トゥールダルジャン”。皇太子時代を含めて二度も昭和天皇が訪問したというパリ屈指の名門レストランである。その唯一の支店であるトゥールダルジャン東京は、今年開業 35 周年を迎える。フランスと日本の食文化の架け橋として生まれたグランメゾンを、35 年間守り続けてきた経験に裏付けされたブランド哲学とは。フランス人の目から見た日本とフランス、それぞれの美意識、感性、思考方法とは。今回は、開業プロジェクトの準備段階から今日まで総支配人を務めてきたボラー氏ならではの興味深いエピソードの数々を熱く語って頂きます。

講 師 : トゥールダルジャン日本代表総支配人

Mr. Christian Bollard (クリスチャン ボラー) 氏

ご経歴 : パリに生まれ幼少の頃からセレブリティの世界で社交の場を多く経験しながら育つ。海外フランス人協会の副領事も務め、約 10 年に亘ってフランスの美術、ライフスタイル、食文化を啓蒙するボランティア活動に従事。また、東日本大震災の被災者の為、氏の友人が立ち上げた「ラ・キャラバン・ボナベティ」の共同創業者として活動する。2014 年 ルイ 14 世時代に創立されたシャンパーニュ騎士団の日本支部総領事に就任 2016 年 かがやき大学 (東京千代田区) 講師就任

会 費 : 会員 ¥3,000 ビジター ¥6,000 (食事、飲み物付)

※初めてご参加のビジターの方は会費をセミナー開催 5 日前迄に弊協会の下記口座にお振込み下さいませ。会費入金日をもちまして正式申し込み日とさせていただきます。

振込先: 三菱 UFJ 銀行 鎌倉支店 普通預金 店番: 255 口座番号: 1939994

口座名: ニホンホテルレストランコンサルタントキョウカイ

返信期日: 6月5日 (水)

返信先: 下記事務局へ e-mail にてお願いいたします。

ビジターご参加の場合は、ご氏名、ご所属先、お役職の明記をお願い致します。

日本ホテル・レストランコンサルタント協会 会長 海老原 靖也

事務局次長 西田 次郎 e-mail: east_jhrca@nifty.com